

ガバナー月信 Vol.4

GML

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

入って良かったロータリー

10

CONTENTS

- P 2 五十幡ガバナーメッセージ
- P 4 米山記念奨学委員会セミナー開催 米山記念奨学委員会推進委員会 新井裕喜委員
- P 5 第1回 クラブ行動計画推進セミナーの開催 高柳育行地区行動計画推進リーダー
- P 7 第1回 社会奉仕セミナーの開催 社会奉仕委員会地域社会奉仕委員会 五十嵐敦子委員長
- P 8 日台交流事業5年越しの富士山へ 国際奉仕委員会グローバル交流委員会 金子 章委員
- P 9 ガバナー公式訪問(本庄RC/熊谷RC)
- P 10 ガバナー公式訪問(入間南RC/鶴ヶ島RC)
- P 11 ガバナー公式訪問(入間RC/坂戸RC/坂戸さつきRC)
- P 12 ガバナー公式訪問(新狭山RC/狭山中央RC/飯能RC/日高RC)
- P 13 地区大会ご案内
- P 15 国際大会カルガリーご案内
- P 17 表彰/新会員
- P 19 会員数/今月・来月のスケジュール

Rotary
第2570地区



利根大堰

利根川の河口から154キロの地点となる埼玉県行田市と群馬県千代田町の県境に、取水のために造られたのが「利根大堰」です。堤頂長700メートルにもなる巨大な堰が完成したのは1968年4月のこと。周辺の農業用水ほか、首都圏への水需要に対応するために造されました。

ここで取水された水は「武藏水路」を通り14.5キロ、鴻巣市で荒川に注ぐほか、「見沼代用水」「埼玉用水路」「葛西用水路」の導水を使って埼玉県と東京都の上水、及び農業用水となります。上水道としては東京都へは40%、埼玉県へは70%の水を供給しているとのこと。

また、サケが遡上する南限河川として知られる利根川において、魚の通り道となる「魚道」には観察室が設置され、サケの遡上ほかアユなどの魚の生態を間近に観察することができます。

「武藏大橋」と呼ばれる堰の管理道路は、県道20号として登録され道路橋として共用され、県境を行き来する人たちの便利なルートとなっています。



10月は

国際ロータリーの「地域社会の経済発展月間」であり、
加えて日本のロータリーでは「米山月間」です。

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー
五十幡和彦 (行田さくらRC)

Isohata Kazuhiko

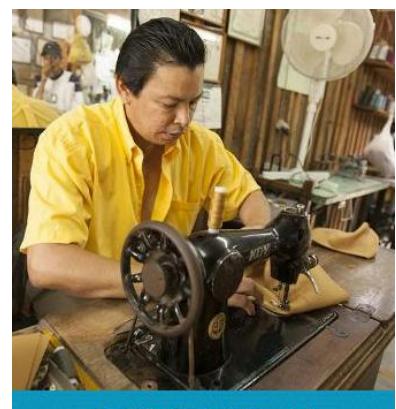
7つの重点分野の中の「地域社会の経済発展」

ロータリーは、地域社会とそこに住む人びとが経済的、社会的に自立できる道をひらいています。
ロータリーのプロジェクトを通じて指導や研修を受けた人びとは、地域社会での貴重な人材となって住民への指導、
新ビジネス立ち上げの支援、経営方法の指導などを行っています。

【ロータリーによる活動の例】

貧困の連鎖を断ち切るための女性への支援

グアテマラ僻地に住む女性の多くは、銀行から融資を得るための担保が
ありません。グアテマラのロータリークラブは、女性たちが共同出資して小
口融資プログラムを開始できるよう、地元400人の女性たちを対象に金融リ
テラシーの研修を実施しました。



小口融資（マイクロローン）

ロータリー・インターナショナル サイトより

スキル開発と経営の研修

エクアドルでは、250戸以上のマイクロローンを融資しつつ、地元住民270
人を対象に裁縫、パン焼き、配管、マイクロクレジット、経営管理、リーダー^{シップ}に関する研修を実施しました。

持続可能な農業

西カメリーンでは、土壤浸食と土壤劣化のために収穫が大きく減少してい
ました。このような状況を受け、ロータリー会員は土壤を肥沃にし、土壤浸
食を止め、農作物を市場に出荷するのに必要なスキルを農家に指導。
その結果、収穫量が増し、農業収入が増えました。



Adopt a village (農村支援プロジェクト)

極度に貧しい地域社会の
貧困の輪を断ち切るために、
ロータリー会員は包括的な支援を行っています。

ロータリー財団による「地域社会の発展」支援プロジェクト

ロータリーは、貧困地域や十分な支援が得られない地域で測定可能かつ長期的な経済発展を創出し、人びとと地域社会が貧困を緩和していくよう支援すべく、ロータリー財団として以下のような活動を支援しています。

- 1 貧困地域の経済発展を促すための、地元のリーダー、団体、およびネットワークの能力の向上。
- 2 生産性の高い仕事の創出と、持続可能な生計手段へのアクセス改善。
- 3 経済的な機会と公共サービスへのアクセスを提供することによる、周縁化された地域社会のエンパワメント。
- 4 起業家、ソーシャルビジネス、地域的に支持されているビジネスイノベーターの能力向上。
- 5 生産的な仕事への就職および市場・財務サービスの利用を妨げる、性別や社会的身分に基づく不平等への取り組み。
- 6 より持続可能で経済回復力が高い地域社会を創出するための、再生可能なエネルギーと省エネ手段へのアクセス向上。
- 7 経済的利益のための環境・天然資源保全のスキルを養成するための地域社会のエンパワメント。
- 8 環境候連のリスクや自然災害に対する地域社会の回復力と適応力の強化。
- 9 経済回復力を改善するため、地域社会を基盤とする緊急時の基本的な備えのサービス体制の発展と支援。
- 10 地域社会の経済発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援。

(「ロータリーの基礎」情報研究会編集より)

ロータリー米山記念奨学事業とは

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。

その歴史は約70年前にさかのぼり、平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、1952年、東京ロータリークラブは、海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年に文部省(現・文部科学省)を主務官庁とする財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立され、世界に類を見ない日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動となりました。



米山梅吉
公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会より

米山記念奨学会の特色

この奨学会の特徴は、その規模です。米山奨学生の採用数は、2022学年度年は898人。総事業費は14億5千万円(2021-22年度決算)で、世界規模で展開しているロータリー財団国際親善奨学生の年間採用数とほぼ同じです。これだけの外国人留学生を支援している奨学団体は、事業規模・採用数とも日本国内では民間最大です。

これまでに支援した奨学生数は累計で22,875人(2022年7月現在)、その出身国は、世界129の国と地域に及ぶ。米山学友(元米山奨学生)は、韓国駐日大使やスリランカ警察庁長官、韓国・台湾のガバナーに就任した人など、世界中で活躍しています。

(「ロータリーの基礎」情報研究会編集より)

2024年度国際ロータリー 第2570地区 米山記念奨学委員会セミナー開催

米山記念奨学委員会推進委員会委員
新井裕喜 (羽生RC)

7/15

月曜日

Arai Hiroki



鶴ヶ島のアルカーサル迎賓館川越において本年度初めての米山奨学委員会主催のセミナーを開催致しました。

五十幡和彦ガバナー・坂口孝ガバナーエレクト更には各クラブから会長、カウンセラーの皆様、そしてこの1年間奨学金を受けながら各大学で勉学に励む16名の奨学生とOBである学友からも4名の出席を頂き合わせて63名が一堂

に会し米山奨学生の意義や目的、奨学生の心構えについてレクチャーを受けました。セミナーの冒頭五十幡ガバナー・坂口ガバナーエレクト・原島ガバナーノミニーからそれぞれ奨学生並びに奨学委員会委員に対しての激励の御挨拶を頂戴し、米山記念奨学会の評議員を務めている前嶋パストガバナーから奨学会の現状についてのご説明がありました。

続いて危機管理委員会担当諮問委員の高柳パストガバナーから奨学事業における危機管理について映像を使った詳細なご説明を頂き、ハラスマントなどの問題への対処の流れを再認識致しました。栗原DEI委員長からもご説明を頂きました。

最後に中嶋米山記念奨学委員会統轄委員長がセミナーの趣旨と事業説明を行い、ロータリ各クラブと会長各位の米山事業への一層のご理解とご協力をお願いし第一部カリキュラムを終了。

休憩を挟んでの第二部では本年度学友に選ばれた16名の奨学生の皆さんがあなぞれ3分以内で自己紹介と米山奨学生としての決意表明をして頂きました。皆さんそれぞれにユニークな発表で大変興味深く拝聴しました。

セミナーを終えて懇親会に入る前に学友会事業・親善大使を務めておられる陳瑤(チンヨウ)さんから卓話を頂戴し、懇親会も大変なごやかで楽しい食事会となりました。奨学生の皆さんと共に1年間委員会活動を行って参ります。

ロータリアンの皆様の米山事業に対するご理解とご支援を宜しくお願い致します。





第1回 クラブ行動計画推進セミナーの開催

地区行動計画推進リーダー
高柳 育行 (本庄RC)

8/10

土曜日

Takayanagi Yasuyuki

クラブ行動計画推進リーダーの皆様にご出席いただき、「クラブ行動計画推進セミナー」が紫雲閣にて開催されました。

クラブ行動計画推進リーダーの選任では、6月上旬に各地区へ依頼があり、6月末にはほとんどのクラブから推薦のご報告をいただきました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。そこで行動計画推進をよりご理解いただけよう、対面での開催としました。

クラブ行動計画推進リーダーの皆様には、行動計画の活用方法をクラブで説明していただくこと、クラブ会員間での行動計画の4つの戦略的優先事項に関する議論を促していただくこと、成功事例とクラブの取り組みについて地区行動計画推進リーダーに提供していただくこと、SNSや地域のメディア等を通じてクラブの成功事例を積極的に伝えることなどの役割があります。

五十嵐ガバナーは、セミナーで行動計画の4つの戦略的優先事項について説明されました。そのうえでロータリーを永続させるために、目標達成ツールであるクラブセントラルに触れ、目標を立て取り組んでいくことの大切さを話されました。クラブが立てた目標の進捗状況は会員でも確認でき、目標達成に向けて取り組んで欲しいと言われました。

2018年6月、新しい行動計画を推し進めるための戦略的優先事項と目的が理事会と管理委員会によって承認されました。この行動計画は、これまでの成功を礎とし、ロータリーが今後も成長を続け、人びとをつなぎ、未永く続くインパクトをもたらすための将来の方向性を決めるものです。

その4つの優先事項とは次のとおりです。

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的なかかわりを促す
- ④適応力を高める

ロータリー行動計画



<https://www.japanrotary.club/home>

国際ロータリーの会長は、ロータリーの行動計画を推進することを重要な目標としていますが、活動の継続性を重要な課題と位置づけ、3ヵ年計画の策定を地域、地区、またクラブに推奨しています。そして各地域に行動計画推進リーダーを設け、地区やクラブにおいてもこの役割を担う人の選任を求められました。クラブリーダーはクラブの活動を行動計画に照らし、新設、また見直すことで、より時代にあったクラブ作りと奉仕活動の実践ができるとしています。

意見交換は、

「クラブでは今年度どんなプロジェクトを予定していますか」

「プロジェクトは地域社会にどのようなインパクトを与えるでしょうか」

といった内容で行っていただきました。

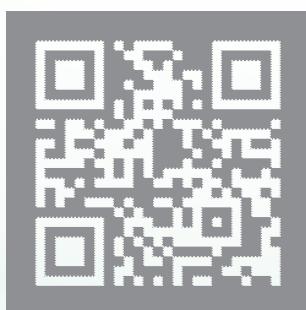
- 夏祭りで市内の4クラブが協力して「打ち水」を行うプロジェクトを実施し、ポリオ根絶を支援する募金活動も併せて実施
- 市内の小学校の複数校に声掛けして、親子で参加できるスナッグゴルフを計画
- 子ども食堂を支援する基金を、社会福祉協議会と協力して行う予定だが、更に市や県に働きかけ、より多くの支援ができるように計画
- 中学生から標語を集め、行政と組んで市民に広めるプロジェクトを計画

- プロジェクトを実施する上で、全会員に参加のお願いし、プロジェクトの意義を会員に周知するとともに、参加者を増やせるよう計画
- スポーツ少年クラブの活動の表彰を行い、ロータリー公共イメージを向上
- ボーイスカウトと一緒にゴミ拾いをし、希望の風奨学金への募金活動を計画
- 親子のエコキャンプを企画し、キャンプについての指導を行うと共にポリオ根絶の募金活動を行う計画
- 全国から子供たちが集まるラグビー大会の開催を計画
- インターアクトとともに清掃活動や祭での売り上げを寄付する計画
- 地元の音楽家に協力いただき、ファミリーコンサートを開催する計画
- クラブの会員に支援いただき、更にグローバル補助金を使って、医療機器寄贈を実施
- 高校生と一緒に市役所の花壇の整備を行い、市の美化に協力すると共に、高校生に奉仕の素晴らしさを体験していただくプロジェクトを計画
- 養護施設の子供たちのスポーツ大会を支援するプロジェクトを計画

全てのプロジェクト、報告を紹介できませんが、各クラブでは様々なプロジェクトを実施、また計画されているようで、素晴らしいことだと思います。報告いただいたなかで、単独で事業を行うのではなく、他のロータリークラブと一緒に実施すること、他の団体と一緒に実施すること、更には若い方たちを巻き込んで一緒に実施する報告が印象に残りました。国際ロータリーはロータリークラブとローター・アクトクラブの連合体であり、活動の中心はクラブにあります。クラブに行動計画の推進役がいて、クラブ会長・幹事、各委員長、そしてクラブの皆様と意見交換しながら、クラブの取り組みについて、行動計画に基づいた検討をいただき、実践していただくことを希望しております。

そして、ジャパンロータリーのポータルサイトの情報も付け加えておきますので、是非ご活用ください。ここには多くのリソースがあるほか、皆様の活動を投稿することもできます。よろしくお願ひ致します。

Japan Portal site





第1回 社会奉仕セミナーの開催

社会奉仕委員会
地域社会奉仕委員会委員長
五十嵐敦子 (本庄RC)

9/1

日曜日

Igarashi Atsuko

国立女性会館において、社会奉仕委員会主催「第1回社会奉仕セミナー」が開催されました。五十嵐和彦ガバナーをはじめ、原島生恵ガバナーノミニー、鈴木秀憲担当諮問委員、各グループのガバナー補佐、各クラブの会長・社会奉仕委員長の皆様約60名の方々にご参加頂きました。

五十嵐和彦ガバナー挨拶では、クラブの奉仕活動によってロータリーの素晴らしいを体験することが出来ます。本日参加の会長、社会奉仕委員長にはこのセミナーを通じて自分のクラブで何ができるか考えて欲しい。また、自分たちがどんな活動をしているのか、全会員が答えられるような取り組みを考え、実行して欲しいと話されました。また、全世界530地区、140万人のロータリー会員が取り組んでいる「エンドポリオ」についても、クラブで推進し「ポリオ募金事業」に取り組み、地区大会で報告して欲しいとも話をされました。

第1部は、大恩寺住職「ティック・タム・チー氏」の「コロナ禍になって外国人支援について」のテーマでご講演を頂きました。ティック・タム・チー住職は、ベトナムで生まれ、7歳で出家され尼寺で修業を積みました。日本文化と大乗文化を学ぶため、2001年に来日され日本の大学、大学院を卒業されました。2011年3月の東日本大震災から現在に至るまで、困っているベトナム人を支援しながら、被災したベトナム人、コロナ禍で生活困窮者のベトナム人を保護し、救済し、また帰国者支援、亡くなられた方の遺骨を家族の元に帰すなど、地域の方や入国管理局と連携し、活動をされています。2018年1月に本庄市にあるベトナム寺院「大恩寺住職」に就任され、現在も日本で暮らすベトナム人の駆け込み寺住職として活動されています。実際に取り組まれた奉仕活動の現状を分かりやすくお話を頂き、会員の皆様も聞き入っていました。

第2部は3つのグループに分かれ、各クラブの社会奉仕活動について報告し、デスカッションをしました。エンドポリオ募金・希望の風募金・青少年スポーツ支援・フードバンク事業・子ども食堂支援・献血運動・清掃活動・養護施設支援・桜植樹と害虫駆除など多くの社会奉仕活動が報告されました。また、意見交換ではコロナ禍以後、社会奉仕活動が難しくなりロータリアン自ら汗をかいて携わることが出来ない状況で、経済的支援が中心となってしまった。また、クラブ会員数が少人数では現状維持が精いっぱいである。幾つかのクラブと共同で活動することも考えたいなど前向きな意見が聞かれました。最後に、鈴木秀憲担当諮問委員より、有意義なセミナーであり、ティック・タム・チー住職の講演では様々な活動をお話を頂き、自分として何が協力できるのか考えさせられました。また、本日参加の皆さんからは、色々な社会奉仕活動を発表して頂き、そのことがきっかけとなり忘れていた奉仕活動を思い出したり、新しい奉仕活動のヒントを持ち帰ることができるのではないかでしょうか。これからも意欲を持って取り組んで下さいと総評を頂き、閉会となりました。



セミナー様子 YouTube



RI2570&RI3502地区 日台交流事業 5年越しの富士山へ 国際奉仕委員会グローバル交流委員会 金子 章 (本庄RC)

Kaneko Akira



国際ロータリー第2570地区と第3502地区(台湾桃園地区)は、茂木正PDG年度の2019年4月に友好地区締結をしました。同年10月、地区交流の手始めにと、台湾の最高峰玉山(3952m)へ日台合同チーム10名程で登りました。そして、次回は富士山行での再会を約束しました。それから、コロナ禍もあり約束を果たせず月日だけが流れ、今年その約束をやっと果たす事ができました。来日歓迎会は令和6年8月20日、台湾側 陳 清榮(チェン・チンロン)RI第3502地区ガバナーご夫妻はじめ40名、日本側五十幡和彦第2570地区ガバナーご夫妻含めて30名のメンバーに参加いただき、秩父農園ホテルに於いて、盛況の内に行われました。

翌8月21日は道中観光をしながら、富士山裾野の御殿場へ移動し宿泊、8月22・23日で富士山行となりました。尚、台湾側で昨年末から今年1月にかけ、この企画の参加者の募集をしたところ、台湾側だけで全募集人数の40名程に達してしまった。山登りを行うグループとしては、既に大きすぎる事もあり、日本側はサポート役として富士山へ同行する事としました。台湾側39名、日本側7名(内2名が山麓待機、1名途中まで同行)、山岳ガイド3名のグループ(パーティー)で富士山行に望んだ。山行両日とも曇り時々雨の天気予報で、前日の山行の可否の判断も難しい中での決行となり、当日を迎えるに至った。

静岡県側富士宮ルート五合目、天気予報通り曇り空の下、10:30登り始める。途中、雲が切れる事もあったが、七合目辺りから雨が降り始め、雨の中をひたすら登り、宿泊予定の九合目万年雪山荘に到着したのが16:30頃であった。その後夕食を済ませ、山岳ガイドと台湾側の代表者を含め、翌日の予定について相談を重ね、登頂を断念する結論と至った。

翌朝、5:00再び雨の中を下山開始、暫くすると下山するに従い天候は回復、雲は流れ晴れ間が広がり、視界も開け山頂を望められる程に天候は回復した。10:30頃、五合目全員無事下山と成りました。結果ながら、天候がこうなると後ろ髪をひかれる思いが残る結果と成ってしまった。8月23日は箱根で一泊し、温泉に浸かり身体を癒し、盛大に下山祝いを行い、翌日の8月24日、成田より台湾への帰国と成りました。

今回悪天候にて、富士山登頂は叶いませんでしたが、台湾の皆さんのが無事に帰国した事が何よりの事であったと思っています。本年度、地区国際奉仕委員会グローバル交流委員会としても、クラブ間の国際交流を推進する為の支援を方針に掲げています。地区、地区委員会の支援もあり、この事業が実現できました事、改めて感謝致します。

また、秩父RC並びに本庄RCのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。謝謝



8/1

木曜日

五州園

会長 斎藤一英

幹事 笠本 盛

本庄RC

五十幡ガバナー・柴崎ガバナー補佐・田島地区幹事・高橋青少年プログラム委員会統轄委員長をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

先ず初めに、入会3年未満の懇談会では、五十幡ガバナーのマジックのおかげで、場が和み、堂々と自己紹介をするメンバーに感銘を受けました。特に新会員の話が上手いことにはビックリでした。

卓話では、RI会長テーマ・地区の活動方針を細かく丁寧に気持ち良く話している姿を見て、当クラブのこれから活動に合致すると思い、自信につながり励みにもなりました。

例会後のクラブ協議会では、テーマである「入って良かったロータリー」について、活発な意見が出ていて盛り上りました。今後とも地区との連携を取り「明日につなげて」活動して参ります。



8/2

金曜日

東京海上日動火災保険ビル
5階会議室

会長 西山秀木

幹事 田野隆広

熊谷RC

国際ロータリー第2570地区五十幡和彦ガバナー、田中哲夫ガバナー補佐、田島博夫地区幹事、田島高久ロータリーの友地区代表委員をお迎えしてのガバナー訪問例会が行われました。

例会前には入会3年未満の新会員10名との懇談会が行われました。会員からの自己紹介、RCの印象についての話のほか、ガバナーからロータリー活動の意義など多くのお話を伺うことができ、貴重な時間を過ごしました。

例会の卓話においてはRIのテーマ「ロータリーのマジック」、地区テーマ「入って良かったロータリー」について分かりやすく丁寧なご説明を頂きました。参加したメンバー全員が改めて国際ロータリーテーマ、地区テーマについて学ぶことができる貴重な機会となりました。例会終了後にはクラブ協議会が開催され、3つのグループに分かれて「入って良かったロータリー」をテーマにディスカッションが行われました。各グループからの発表の後には、五十幡和彦ガバナーから心温まる講評を頂きクラブ協議会を終了しました。



8/6

火曜日

丸広百貨店 入間店 6F

会長 大野益利

幹事 内村良一

入間南RC

五十幡ガバナー、倉片ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会を開催致しました。

当日は地区副幹事の鈴木様・春日様・飯塚様また所沢RCの高橋様と大勢の方のメーニングを頂き、他のクラブとの違いなどを知り、楽しく情報交換をすることが出来ました。

例会終了後、「入って良かったロータリー」をテーマにクラブ協議会を行い、5つのテーブルに別れて、自由に意見を出し合い最後に代表者が要約して発表をしました。

どのテーブルも活発な話で盛り上がり、特にペテランメンバーから、昔あったロータリアン同士の心温まる交流の経験談などがあり、今後の活動への喜び、また会員増強の励みとなり、五十幡ガバナーが声にして話すことが大切と仰っていた事を痛感した1日となりました。



8/7

水曜日

アルカーサル迎賓館川越

会長 木村武志

幹事 菊田真忠

鶴ヶ島RC

第2570地区 五十幡和彦ガバナー、坂口孝第1グループガバナー補佐が鶴ヶ島ロータリークラブの例会に来訪されました。当日は、五十幡ガバナー、坂口ガバナー補佐と木村会長、菊田幹事を含めた鶴ヶ島ロータリークラブ入会5年未満の会員7名が懇談会から始まり、五十幡ガバナーの卓話そしてクラブ協議会ではRLI方式による「ロータリークラブに入って良かったこと」をテーマにメンバー1人1人から意見を吸い上げ、各グループ代表者より発表の後、五十幡ガバナーから講評を頂きました。

懇談会では入会5年未満の会員7名の自己紹介また「ロータリークラブに入って良かったこと」を中心に入会のプロセス等を丁寧に聴いて頂き、的確にアドバイス、また体験談をお話し下さいました。

私も含めまして、若いメンバーには大変貴重な時間となりました。



8/8

木曜日

丸広百貨店 入間店 6F

会長 宮崎正文

幹事 田中快枝

入間RC

五十幡和彦ガバナー、倉片順司ガバナー補佐、田島博夫地区幹事、行田さくらRCより新井啓介様、小沢謙博様、駒見行彦様をお迎えしガバナー公式訪問を開催いたしました。3年末満会員との懇談では“地元の経営者の方との交流の場として有意義な時間を過ごしてください”とお話されました。

例会では、当クラブ自慢のロータリー美術館を鑑賞後、五十幡ガバナーよりRI会長のメッセージ及び地区のテーマについての卓話を頂きました。休憩を取り、4つに分かれ「ロータリーに入って良かったこと」のテーマで討議を行い、入会を勧める、退会を防止するにも「ロータリーに入って良かった」を伝えることが大切と総評を頂き終了しました。



8/22

木曜日

アルカーサル迎賓館川越

坂戸RC

会長 菅野雄介

幹事

笠間曹一郎

坂戸さつきRC

会長 関根則雄

幹事

吉原正洋

五十幡和彦ガバナー、坂口孝ガバナー補佐、地区副幹事をお迎えして、坂戸及び坂戸さつきロータリークラブの合同公式訪問例会を開催しました。例会前に入会5年末満の会員と懇談を行い、昼食後にRI会長テーマについて、そしてガバナーの方針である「入って良かったロータリー」について卓話を頂きました。

ロータリーの活動は自分自身を磨き上げ、事業も磨くことが叶い、それを体現する会員がロータリーの魅力を語ることが大切であるということ。また、各クラブの奉仕活動をブランド化し、入会して良かったと思えるような体験も大切であり、そのようなことが会員増強に繋がるとのお話をガバナーから頂きました。その後「ロータリーに入って良かったこと」をテーマとしてクラブ協議会が3班に分かれて行われ、班ごとの報告の後にガバナーより講評を頂きました。各会員が自らの言葉でロータリーの魅力を語り、各々がそれを発信していくことの重要性について理解を深めることができました。



8/23

レストラン ニックス

金曜日

新狭山RC

会長 新井敏夫

幹事 西澤長次

狭山中央RC

会長 賀積英彦

幹事 柴田 譲

本年度国際ロータリー会長のテーマ「ロータリーのマジック」に基づく、第2570地区五十幡和彦ガバナーの指針「入って良かったロータリー」を拝聴致しました。会員誰もが、ロータリーで出会った感動と魅力を語れる様に、そして会員自身がもしもロータリーに入っていたら、どの様に現状が異なっていたのかを問われました。ロータリークラブの存在意義に関しましては、全ては各クラブの為に、そして各々の会員の為に存在しているコミットメントをお伺い致しました。また、多くのクラブが抱える会員増強の問題点は、あくまでも目的では無く、大きな奉仕になり得る大きなプロジェクトを行うための方法である趣旨も再確認できました。クラブ会長が適切な目標を立てる事の重要性も学ばせて頂きました。私たち新狭山ロータリークラブ・狭山中央ロータリークラブも直面する大きな課題である会員増強。PETSにおいてもご教示頂いた通り、DEIの推進の基、全ての基本である一つ一つの例会を大切にし、一人一人の会員意見を十分に尊重し、質の高い楽しい例会を形成していくかなければならないと、再認識致しました。常に「今日は参加して良かった」と思えるように、会長職に尽力して参ります。ご多用の中、時間超過にもかかわらず充実した公式訪問に、心より御礼申し上げます。



8/28

ホテルヘリテイジ飯能

木曜日

飯能RC

会長 森 健二

幹事 大崎光二

日高RC

会長 古本良子

幹事 谷野秀之

飯能・日高の両クラブ合同で、五十幡ガバナー、倉片ガバナー補佐、地区副幹事をお迎えして公式訪問例会が行われました。

例会前の3年末満の会員との懇談の後、ガバナー記念卓話で、ロータリーでの経験がいかに人生を豊かにしてくれるのか、ロータリーが社会に対していかに貢献しているのか、歯切れの良い言葉で語っていただきました。

その後のクラブ協議会では、「ロータリーに入って良かったこと」をテーマに五つのグループに分かれ30分ほどのディスカッションを経て、各グループから代表者が発表しましたが、ロータリーを考える良い機会となりました。

最後にガバナー講評をいただき、有意義な公式訪問の時間を共有することができました。





2024-2025年度

地区大会
テーマ

世界を変える行動人になろう

国際ロータリー 第2570地区

地区大会



23

土曜日

ライブ 早見優トーク&ミニライブ

早見 優 氏

HAYAMI YU

歌手。日本生まれ。
3歳から14歳までをグアム ハワイで育つ。
14歳でスカウトされ1982年「急いで!初恋」で
歌手デビュー。
「夏色のナンシー」や「PASSION」などのヒット曲がある。
バイリンガルと国際感覚を生かし
TV舞台などで活躍。



熊谷スポーツホテル PARK WING

ホストクラブ 行田さくらロータリークラブ コ・ホストクラブ 行田ロータリークラブ、吹上ロータリークラブ



地区事務所 〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-5-14 ガーデンホテル紫雲閣内

TEL.0493-21-2570 FAX.0493-21-2571 E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp

13

GML-10 ISSUE

in GYODA
2024

11/23(土)・24(日)

1日目 熊谷スポーツホテル PARK WING

2日目 行田産業文化会館(ベルプラス)

**END
POLIO
NOW**

尾身 茂 氏

OMI SHIGERU

所 属：公益財団法人結核予防会(JATA)理事長
代表理事
他現職：独立行政法人地域医療機能推進機構
(JCHO)名誉理事長
自治医科大学名誉教授
NPO法人「全世代」代表理事
WHO西太平洋地域名誉事務局長



行田産業文化会館(ベルプラス)

1日目 23(土)

ポール・ハリス・ソサエティ認証式

11:30 ポール・ハリス・ソサエティ認証式

各種委員会

13:00 登録受付
各種委員会

本会議

14:00 開会点鐘
各種委員会報告
大会決議案上程・審議・採択
閉会点鐘

地区指導者育成セミナー

15:30 開会点鐘
基調講演
閉会点鐘

RI会長代理ご夫妻歓迎懇親会

16:00 登録開始
17:00 開宴の言葉
早見優トーク&ミニライブ
ガバナー挨拶/RI会長代理挨拶/来賓祝辞
乾杯
BGM・行田アンサンブル協会
「手にてつないで」
20:00 閉宴のことば

2日目 24(日)

式典 第1部

12:00 登録受付
行田市紹介ビデオ
13:00 開会点鐘
ガバナー挨拶並びに地区現況報告
13:50 大会決議案審議及び採択
来賓祝辞
RI会長代理挨拶並びに
国際ロータリー現況報告
14:30 新世代の集い
インターラクタクラブ
ローターラクタクラブ
青少年交換派遣生
ロータリー財団奨学生
米山記念奨学生

式典 第2部

15:20 各グループのクラブ紹介と
ボリオ根絶活動発表
15:50 尾身茂先生記念講演
「ボリオ根絶 これまで これから」
ガバナー表彰
ガバナーエレクト紹介
次年度地区大会ホストクラブ紹介
17:15 閉会点鐘

はやみ ゆう
早見 優 氏

上智大学比較文化学部日本文化学科卒業。
2008年にワインエキスパート認定。
2018年にダンスフィットネスZUMBA®インストラクター認定、AFAAプライマリー・フィtness・インストラクター認定。
2022年にデビュー40周年を迎え、ベストアルバム「Affection Yu Hayami 40th Anniversary Collection~」を発売。2023年に配信シングル「Shampoo」をリリース。作詞を手掛け
る。2024年7月にNight Tempoと第2弾シングル「DISCO de DISCO」(作詞:YU HAYAMI/作曲:DJ Night Tempo)をリリース!今夏も毎年恒例の単独ライブ「夏色のナンシー祭り2024 Dynamite!!」を開催。
NHKワールドJAPAN「Dining with the Chef」やNHKラジオ「深夜便ビギナーズ」のレギュラー出演中。BS-TBS「MUSIC X(ミュージッククロス)」の司会を務める。

おみ しげる
尾身 茂 氏

1978年自治医科大学卒業。卒業後、東京都立墨東病院研修医、伊豆七島勤務医等。
1990年よりWHO西太平洋地域事務局に勤務。
1999年第5代WHO西太平洋地域事務局長。2009年よりWHO執行理事。2012年より独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構(RFO)理事長、内閣官房新型インフルエンザ等対策有識者会議の長。2014年から2022年3月 独立行政法人地域医療機能推進機構理事長。
2015年9月、NPO法人「全世代」を設立。2020年2月より新型コロナ感染症専門家会議、副座長。2021年4月より新型インフルエンザ等対策推進会議 基本的対処方針分科会 会長。
2022年4月より公益財団法人結核予防会(JATA)代表理事、JCHO名誉理事長。
2022年6月よりJATA理事長。

新井 啓介
地区大会実行委員長

2024-25年度
国際ロータリー
第2570地区 ガバナー
五十幡和彦 (行田さくらRC)

2024-25年度 地区活動方針

~自分を磨き、事業も磨き、世界平和に貢献するために~
入って良かったロータリー

Rotary Moment 会員誰もが、
ロータリーで出会った
感動と魅力を語れるように





ロータリーのマジックがいっぱい

2025年6月21日～25日 カルガリー（カナダ）



今すぐご登録ください
convention.rotary.org/ja

「2025ロータリー国際大会(カルガリー)ツアーのご案内」

「2025年6月にロータリー国際大会がカナダ・カルガリーで開催されます。

国際大会は世界から集まる行動人が、世界や地域が抱える課題の解決を考え、持続可能な変化を生み出す場であり、仲間とのつながりと視野を広げ、一生の思い出と末長い友情をつくる場です。そして国際大会は、改めてロータリーが世界で活躍する国際組織であることを実感させてくれます。さらに今年度の会場となるカルガリーは、カナダのロッキー山脈に囲まれ、絵画のような美しい背景に囲まれて観光名勝もいっぱいです！国際大会に参加し、「The Magic of Rotary」ロータリーが世界で引きあこしてきたマジックと「入って良かったロータリー」を、皆で一緒に体感しましょう！！

ガバナー 五十幡和彦
国際大会推進委員会委員長 相原 茂吉

日程

(注)時間、スケジュールは現段階予定ですので、変更になる可能性がございます。

日次	月日(曜)	地名	現地時間	日程	食事
1	6/21(土)	成田空港第発	16:40	AC004便 所要 約9時間 -----日付変更線通過-----	夕:機内 朝:機内 夕:○
		バンクーバー空港着	9:30	入国審査、国内線乗り継ぎ	
		バンクーバー空港発	13:25	AC216便 所要約1時間30分	
		カルガリー空港着 カルガリー	15:52	大会会場へ 専用キット受け取り、レストランにて夕食 <カルガリー泊>	
2	6/22(日)	カルガリー		終日 ロータリー国際大会参加 2570地区 ガバナーズナイト(参加費別途) <カルガリー泊>	朝:○ 昼:— 夕:—
3	6/23(月)	カルガリー		終日 自由行動 バンフへのオプショナルツアーセット予定(参加費別途) <カルガリー泊>	朝:○ 昼:— 夕:—
4	6/24(火)	カルガリー空港発 バンクーバー空港着 バンクーバー	11:30 12:03	AC211便 所要約1時間30分 バンクーバー半日観光、レストランにて夕食 <バンクーバー泊>	朝:○ 昼:— 夕:○
5	6/25(水)	バンクーバー バンクーバー空港発	12:55	出発まで、各自自由行動 AC003便 所要約10時間30分 -----日付変更線通過----- <機内泊>	朝:○ 昼:— 夕:機内
6	6/26(木)	成田空港着	14:50	到着後、解散	朝:機内 昼:— 夕:—

◆旅行期間

2025年6月21日(土)～6月26日(木)

◆募集人員 20名(最少催行人員 15名)

◆添乗員 全行程 同行いたします

◆食事条件 朝食4回・夕食2回

◆旅行代金 エアカナダ(AC)エコノミークラス利用

お一人様 636,000円

内訳(概算)：航空運賃 286,000円、宿泊代 158,000円

現地バス・食事・ガイド代他 192,000円

※空港港利用料・諸税 燃油サーチャージは別途

◆利用ホテル(ツイン2名1室利用)

<カルガリー>

BEST WESTERN PREMIER CALGARY PLAZA HOTEL

<バンクーバー>

PINNACLE HOTEL HARBOURFRONT

★1人部屋利用追加代金 80,000円

◆2570地区 ガバナーズナイト(参加費別途)

2025年6月22日(日) お一人様 35,000円

会場 BEST WESTERN PREMIER CALGARY PLAZA HOTEL

◆国際大会登録

登録料 2024年5月30日～2024年12月15日 \$525

2024年12月16日～2025年3月31日 \$625

登録は各自こちらからお願いします

<https://convention.rotary.org/ja-jp/registration>

◆旅行申込締切日 2024年10月31日(木)

◆お申し込みについて

参加申込書(お問い合わせ書)にご記入いただき、メール又はファックスでご送付ください。お申込書受領後、請求書を送付いたしますので、記載の振込期限までにお支払いください。

★ビジネスクラスご希望の場合は、早期にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 JTB総合提携店 株式会社リノン

TEL 048-555-0509 / FAX 048-555-3179

(担当 内田／新井 Email: uchida@linon.co.jp)

表 彰



長根 章浩



羽石 隆



尾崎 功



尾崎 孝好



日暮 靖



相原 茂吉



馬場 常正



中島 清



東 美栄



齊藤 恭一



福島伸悦



大久保 肅

Rotary

New
Face

新会員



吉野川裕之

2024/7/3入会

(株)明電社 代表取締役
紹介者 肥沼靖久



山本 敬

2024/7/3入会

ウイングスター(株) 代表取締役
紹介者 久保田徹



山本 正博

2024/7/3入会

(株)旅雲 代表取締役
紹介者 肥沼靖久



関東 大介

2024/7/3入会

(株)LIFELIG 代表取締役
紹介者 —

新会員



本庄 山崎 仁美

2024/7/18入会

(株)サンセイ 取締役専務
紹介者 斎藤一英・真下敏明



本庄 間庭 照雄

2024/7/18入会

(福)本庄福祉会 本庄保育園 主査
紹介者 笠本 盛・真下敏明



本庄 須賀阿津子

2024/7/18入会

(株)須賀 専務取締役
紹介者 長谷川京子・真下敏明



本庄 中島 亮輔

2024/7/18入会

(有)花長 代表取締役
紹介者 笠本 盛・真下敏明



熊谷 斎藤 邦裕

2024/8/2入会

埼玉県信用金庫 執行役員 本店営業部長
紹介者 木島一也・岡部洋一



熊谷 富士見 荒野 薫

2024/8/2入会

(有)富士越運輸 代表取締役
紹介者 桑原福治・尾崎孝好



朝霞 渡辺 泰之

2024/8/6入会

日本デジタル空間経済連盟 常務執行役員
紹介者 栗山 昇・前田 敏



熊谷南 金井 啓幸

2024/8/28入会

アルファクラブ武藏野川さがみ典礼熊谷支社長
紹介者 —



羽生 岩本 一盛

2024/9/3入会

(社福)三愛福祉会 理事長
紹介者 堀口喜一朗・今井 正



川越 山崎 大二郎

2024/9/3入会

東日本電信電話(株)埼玉西支店長
紹介者 立原雅夫・西澤 堅



飯能 井上 隆

2024/9/4入会

(株)武藏野コンピューターコンサルタント 代表取締役
紹介者 —



飯能 平沼 弘也

2024/9/4入会

平沼(株) 代表取締役
紹介者 —



飯能 小崎 都雄

2024/9/4入会

小崎工業(株) 代表取締役
紹介者 —



秩父 高島 清一郎

2024/9/10入会

丸三証券(株) 秩父支店長
紹介者 宮前隆一

会員数(人)							My Rotary 登録率(%)
クラブ名	2024 年度初 め	2024 8月末	対 年初 増 減	女性会員			
第1グループ	川 越	99	101	2	5	44	
	東 松 山	23	23	0	2	35	
	小 川	5	5	0	1	0	
	坂 戸	28	28	0	1	20	
	越生毛呂	8	7	-1	1	0	
	川越小江戸	15	15	0	2	47	
	川 越 西	26	30	4	4	57	
	鶴 ケ 島	29	30	1	2	67	
	川越中央	21	22	1	1	23	
	坂戸さつき	19	19	0	3	20	
第2グループ	東松山むさし	37	36	-1	4	37	
	合 計 (11RC)	310	316	6	26	avg. 32	
	朝 霞	23	24	1	2	50	
	志 木	48	48	0	4	50	
	富 士 見	35	38	3	0	54	
	新 座	25	25	0	4	18	
	和 光	4	4	0	1	25	
	新座こぶし	11	11	0	3	37	
	合 計 (6RC)	146	150	4	14	avg. 39	
	入 間	38	38	0	1	44	
第3グループ	所 沢	63	62	-1	5	24	
	飯 能	64	65	1	1	17	
	新 所 沢	19	19	0	2	32	
	日 高	19	18	-1	3	35	
	所 沢 西	39	39	0	4	31	
	新 狹 山	14	14	0	0	86	
	所 沢 東	46	46	0	1	30	
	入 間 南	37	37	0	0	56	
	所 沢 中央	18	18	0	2	78	
	狭山中央	20	20	0	6	35	
第4グループ	合 計 (11RC)	377	376	-1	25	avg. 42	
	深 谷	54	56	2	13	46	
	本 庄	89	101	12	8	36	
	秩 父	51	53	2	1	34	
	寄 居	35	37	2	0	8	
	児 玉	2	2	0	0	0	
	岡 部	17	17	0	2	63	
	深 谷 東	74	74	0	0	37	
	皆野・長瀬	7	7	0	0	29	
	深谷ノース	25	25	0	2	48	
第5グループ	合 計 (9RC)	354	372	18	26	avg. 33	
	熊 谷	98	98	0	4	51	
	行 田	54	55	1	5	12	
	羽 生	38	39	1	2	13	
	加 須	21	23	2	0	9	
	熊 谷 西	7	7	0	0	29	
	行田さくら	50	51	1	3	75	
	熊 谷 東	17	17	0	0	20	
	吹 上	5	5	0	0	80	
	熊 谷 籠 原	30	30	0	0	40	
	熊 谷 南	27	29	2	2	45	
合 計	合 計 (10RC)	347	354	7	16	avg. 37	
	クラブ数	年度初め	8月末	増 減	女性会員	MyRotary登録率	
	47	1,534	1,568	34	107	37	

SCHEDULE 主な活動スケジュール

10月

- 1日 (火) 羽生公式訪問
 5日 (土) 和光公式訪問
 8日 (火) 吹上公式訪問
 9日 (水) 熊谷西、熊谷東、籠原(昼)、熊谷南(夜)公式訪問
 10日 (木) 新座公式訪問
 12日 (土) 秩父RC周年
 13日 (日) 鶴ヶ島スピーチコンテスト
 15日 (火) 越生毛呂公式訪問
 19日 (土) 財団地区役員第2回オリエンテーション
 20日 (日) 青少年交換オリエンテーション
 23日 (水) 加須公式訪問
 24日 (木) 所沢、新所沢、所沢東、所沢西、所沢中央公式訪問
 26日 (土) RLIパートI
 28日 (月) 児玉(夜)公式訪問
 29日 (火) 行田さくら公式訪問

11月

- 2日 (土) >スリーデーマーチ
 4日 (月) >地区大会
 23日 (土) >地区大会
 24日 (日) 朝霞RC公式訪問
 30日 (土) 国際奉仕委員会セミナー

ガバナー月信 10月号
2024-2025年度 vol.4

月信についてのお問合せ

ガバナー月信編集委員会 委員長 川野健人
kawano.kento@drive.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 地区事務所